

講義名称	卒業研究 I	担当教員名	渡邊 淳子
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	卒業研究 (GR) 必修	単 位	1
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	CMGR2149

授業のキーワード	保育・幼児教育における季節と行事、日本人の心
授業の概要	保育・幼児教育の毎日は季節の行事と密着して進んでいきます。保育士は単に行事を日々の生活に取り入れるだけでなく、その意味を子どもたちに伝えていくことが大切です。この授業では行事の意味を学びます。
期待される学習成果 (目標)	日本の行事の成り立ちを学ぶことにより、行事の持つ意味を知り、保育士として、保育の現場に生かすことが可能になります。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の目的、半年間の授業内容を紹介します。
2	年中行事とは	日本にはどのような年中行事があるか検討します。
3	保育と行事	保育所、幼稚園では行事をどのように取り入れているか調べてみます。
4	日本の行事① 正月	正月とはどのような行事か調べます。
5	第4講の続き	正月の意味を考察します。
6	日本の行事② 節分	全国の節分行事について調べます。
7	第6講の続き	節分の意味を考察します。
8	日本の行事③ 七夕	七夕行事の起こりとどのような行事か調べます。
9	第8講の続き	七夕の意味を考えます。
10	日本の行事④ 月見	月見の行事とはどのような行事か調べます。
11	第10講の続き	なぜ月を愛でるのか考えます。
12	新しい行事	バレンタイン、ハローウィン日本人はどのように行うか見ていきます。
13	第12講の続き	外来の祭りの定着から現代日本文化の特色を考えます。
14	日本人と行事	私たちの生活に行事はどのような意味を持っているか討論します。
15	まとめ	保育、幼児教育にとって、行事とはどのような意味があるのか考えます。

定期試験	レポート試験
評価方法	レポート60%、授業評価40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	特に使用せず、必要に応じてその都度配布
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術新潮編集部編『日本の祭り』新潮社 ・田中宣一、宮田登著『年中行事辞典』三省堂 ・鍵和田柚子著『季語深耕[祭]』角川選書